

第 115 回 JIIA 理事会 議事録 (承認済)

日時：2015 年 2 月 9 日 15:00-17:40

場所：アドコム・メディア(株) 会議室

出席理事：木浦代表理事、油井理事、佐久間理事、鳥居理事、渡邊理事、児玉理事、齋藤理事、遠塚理事、富士山理事、森山理事、矢向理事

出席監事：鴨田監事、名雲監事

出席オブザーバー：岡顧問、山口標準化委員会委員長、福井標準化委員会副委員長
理事総数 12 名 開催時 11 名出席により有効開催

議題

1. 第 114 回定例理事会議事録の確認 (木浦)

2. AIA ビジネスカンファレンス参加報告 (木浦)

(ア) 500 名以上の参加者があったが、アジアからの参加者は数名程度であった。

(イ) マーケットスタディで、北米は昨年比 20% 売上げ増が期待されるとの報告があった。

(ウ) 車関係を中心にスマートカメラの需要が増えているとの報告があった。

(エ) 臨時 G3 ミーティングが開催され、中国 CMVU の G3 参画の議題が話し合われた。3 月に投票で可否の決議がなされる予定だが、それまでのきちんとした情報開示がなされるよう AIA に求めていく。必要に応じて EMVA との連携も視野に入れる。

3. 中部セミナー状況報告(矢向)

(ア) 現状 16 名の参加希望者がある。

(イ) しっかりとした配付資料を用意するために、来週早々までに各セミナーの講演者が資料を作成し、回付審議し、矢向理事が印刷物を用意する。

(ウ) 聴講者向けのアンケートを用意する。

4. 反社会勢力に対する覚書締結の件(齋藤)

本文に関し、会員からいろいろ指摘があったが、すでに 25 社から契約書が返送されており、修正版を再度送るようなことはせず、齋藤理事が各企業個別に対応することとした。

5. 2015 年 2 月 から 6 月までの海外派遣日程(木浦)

個別にメールでの対応をする。

6. JIIA 統計収集案に関して(児玉)

(ア) 会社の方針として売上げデータの提出ができない企業が多い。カメラとボードしか統計データとして成り立っていない。

(イ) カメラとボードをメインとした統計データを作成していくとともに、統計データの重要性を啓発していくことも考えていく。

(ウ) 入会申込書や分科会参加申込書に統計窓口となる人を記載してもらう項目を作るなど工夫が必要。

7. CXP 製品登録の更新に関して(渡邊)

試験に合格した製品を JIIA Web 上で公開しているが、紙の Certification を要求してくる企業もあり、今後は、手間代、送料含め 1 万円で対応することとした。

8. 臨時社員総会、事務局移転に関して(油井)

(ア) 3 月 11 日(水)14:00~理事会、16:00~臨時社員総会 於 中目黒スクエア

(イ) 至急最新の定款を準備し、今回の事務局移転の件、電磁的方法による議決権の行使の件を加えた定款を作り、臨時社員総会の案内と一緒に会員企業に案内する。

(ウ) 臨時社員総会での承認後、理事の捺印をして登記を速やかに行い、3 月 31 日移転に向け準備する。

(エ) 3月11日にシムコ社で荷物の確認、ジュラルミンのケースの扱いを検討する。

9. 広報活動の運用ルール(矢向)

依頼者からの執筆料、講演料の支払いがある場合は、「基本的に」JIIA事務局が受領し、JIIA事務局より実施者に支払う。として、柔軟な対応ができるようにする。

10. その他連絡事項

(ア) ワカ製作所から特別会員での入会申し込みがあった。法人なので正会員か賛助会員で入会を打診する。

(イ) マイクロ・テクニカが来期より賛助会員から正会員として参加するとの連絡があった。

11. フリーディスカッション

(ア) JIIAに参加することのメリットは情報交換ができるということを活動方針に盛り込んで、実施していく必要がある。出している情報とそうでないものの切り分けが必要。

(イ) 6月の理事改選に際し、退任の予定である人が3名おり、次期の人選に向け、理事になることのメリットを確認しながら継続審議する。

2015年(平成26年)2月9日

一般社団法人

日本インダストリアルイメージング協会

代表理事 木浦幸雄 印

出席理事 木浦幸雄 印

同 油井識親 印

同 佐久間恒雄 印

同 鳥居貞文 印

同 渡邊雅仁 印

同 児玉潮兒 印

同 齋藤剛 印

同 遠塚弘 印

同 富士山和夫 印

同 矢向博 印

出席監事 鴨田和恵 印

同 名 雲 文 男 印

出席顧問 岡 茂 男 印